

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	35	避難時に持ち出す利用者情報を作成する必要がある。また災害袋として最低限の衣類がない方がおり入居者18名分を常備する必要がある。避難訓練を抜き打ちで実施。まだ避難誘導に時間がかかり特に夜勤帯はユニット毎、職員1名の為にかなり時間がかかっている状態であり地域住民からの協力が不可欠である。	利用者情報の最少化に努める。 利用者情報に処方箋をファイル。常に最新情報になるように努める。 避難訓練実施状況を町内の方々に周知。理解して頂き災害時に協力を得られるように努める。	利用者情報は顔写真・氏名・身長・特徴・事業所連絡先程度に収め作成する。処方箋は避難訓練実施後に最新版になっているか確認する。避難訓練の実地状況、反省点、問題点等を記載し災害時に協力をお願い出来るように町内の回覧版にて一緒に配布して頂く。また運営推進会議や町内の行事等でもお願いして行く。	12ヶ月
2	49	四季を感じられるドライブ、行事等を計画、実施。個別に買い物や散髪、散歩等を行ってはおりますが、なかなか個々の希望に沿った外出支援が出来ていないのが現状であり、今後の課題であります。	個々の希望に沿った外出支援を行う。本人の希望を伺い、体調に合わせて一人ひとりの希望を叶え、また新たな希望を持って頂く事が出来るように支援していく。	現在、食材購入を毎日行っているが2日に1回に変更し、内1回を個別支援に割り当てていく。担当職員が個々に希望を伺い計画を立て、毎月1回希望を叶えられるように支援し、また継続していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。